

令和7年度 学校関係者評価報告書 最終評価

大阪市立茨田北中学校 学校協議会

1 総括についての評価

○「運営に関する計画・自己評価」では、「不登校への対応」「主体的・対話的で深い学びの推進」「ICTを活用した教育の推進」の充実をすすめている。生徒アンケート「学校の規則を守っていますか」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える生徒の割合は90%以上で、落ち着いた学校づくりの成果をあげていることが理解できた。

○自尊感情を高め、規範意識を醸成するため、道徳教育や人権教育、国際理解教育、キャリア教育等の取組を進めている。「あいさつができる」「思いやりの気持ちを育む」など基本的な生活習慣の確立に向けて成果をあげていることが理解できた。

2 年度目標ごとの評価

年度目標：【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】

○令和7年度末の校内調査において、「いじめは、どんな理由であってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する生徒の割合を86%以上にする。

【R6:84.8% R7:86.7%】

○令和7年度末の校内調査において、不登校在籍比率を前年度より減少させる。

【R6:8.3% R7:8.2%】

○令和7年度末の校内調査において、前年度不登校生徒の改善の割合(改善生徒/継続不登校生)を増加させる。【R6:0.25 R7:0.27】

○令和7年度末の生徒アンケートにおける「学校の規則を守っていますか」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える生徒の割合を99%以上にする

【R6:98.2% R7:98.0%】

○令和7年度末の校内調査において、学校で認知したいじめについて、解消に向けて対応している割合を100%にする。【R6:100% R7:100%】

○令和7年度末の生徒アンケートにおける「係や当番の仕事をすすんでしている」の項目について「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える生徒の割合を92%以上にする。

【R6:91.1% R7:93.3%】

○令和7年度末の保護者アンケートにおける「学校は積極的に保護者や地域に情報発信を行っている」と答える保護者の割合を92%以上にする。【R6:91.3% R7:86.9%】

年度目標：【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

○令和7年度末の生徒アンケートにおける「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する生徒の割合を35%以上にする。【R6:33.7% R7:36.5%】

○中学生チャレンジテストにおける国語および数学の平均点の対府比を、同一母集団において経年的の比較し、いずれの学年も前年度より0.02ポイント向上させる。

現3年生	1年時 (R5)	2年時 (R6)	3年時 (R7)	現2年生	1年時 (R6)
国語	0.97	1.01	0.97	国語	1.05
数学	0.99	0.88	0.96	数学	1.07

○大阪市英語力調査におけるCEFR A1レベル総統以上の英語力を有する中学3年生の割合(4技能)を59%以上にする。【R6:52.9% R7:58.8%】

○令和7年度末の生徒アンケートにおける「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをする

ことが好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する生徒の割合を 55%以上に
する。【R6:51.6% R7:55.6%】

○令和 7 年度の全国学力・学習状況調査における正答率を府平均よりも向上させる。

【R6:国語 0.98 数学 0.93】【R7: 国語 0.98 数学 0.85】

○令和 7 年度の中学校チャレンジテストにおける対府平均比を、令和 6 年度より向上させる。

3 年	国語	社会	数学	理科	英語
R6	1.01	1.03	0.98	1.02	0.96
R7	0.97	0.93	0.96	0.87	0.94

○令和 7 年度末の生徒アンケートで「家で自分で計画を立てて勉強している」の項目について
「している（どちらかといえばしている）」と答える生徒の割合を昨年度より向上させる。

【R6:50.6% R7:52.2%】

○令和 7 年度末における授業アンケートで「授業がわかりやすい」の項目について、肯定的回
答の生徒の割合を全体の 85%以上にする。【R6:83.8% R7:87.7%】

○令和 7 年度末の生徒アンケートで「朝食を毎日食べていますか」の項目について、「食べてい
ない（あまり食べていない）」と答えた生徒の割合を 5%以下にする。【R6:8.6% R7:8.4%】

○令和 7 年度末の生徒アンケートにおける「手洗い・うがいをしっかりと、健康に気を付けて
いる」の項目について、「当てはまる（どちらかといえば、当てはまる）」と答える生徒の割
合を 91%以上にする。【R6:90.2% R7:92.4%】

○令和 7 年度末の生徒アンケートにおける「部活動に積極的に参加している」の項目について、
「当てはまる（どちらかといえば、当てはまる）」と答える生徒の割合を 80%以上にする。

【R6:77.7% R7:79.5%】

年度目標：【学びを支える教育環境の充実】

○「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間に関する基準 1 を満たす
教員の割合を 47%以上にする。【R6:46.2% R7:44.2%（12 月現在）】

○年次有給休暇を 10 日以上取得する教職員の割合を 73%以上にする。

【R6:70.0%（12 月末日現在）】

○令和 7 年度の授業日において、生徒の 8 割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業
日の 50%以上にする（ただし、事務局が定める学校行事等、ICT 活用が適さない日数を除く）。

【R6:0.7% R7:11.8%(12 月現在)】

○令和 7 年度末の生徒アンケートにおける「読書は好きですか」の項目について、肯定的に答
える生徒の割合を 70%以上にする。【R6:56.7% R7:55.8%】

3 今後の学校運営についての意見

- ・不登校の対応は、家庭訪問、電話連絡など日々取り組んでいる。学校での対応がむずかしい場合は、こども相談センター、子育て支援室、こどもサポートネット、地域の方々と連携して改善に向けて対応していることがわかった。継続して粘り強く取り組んでほしい。
- ・学校は落ち着いた状況にあり、いじめ・暴力行為などがほとんどない状況であることがわかった。この状況を維持しさらによい学校にしてほしい。
- ・SNS によるトラブルの対応に苦慮していることがわかった。
- ・生徒が意欲的に学べる授業ができるように若手教員などの力量の向上に努めていることがわかった。

- 授業規律の確立、挨拶ができ、部活動にも意欲的に取り組んでいる。この状況を維持し、指導を継続してほしい。
- 部活動改革により、部活動に関する取り巻く環境がこれからも変化していくなか、うまく継続して行ってほしい。
- 教職員がICT活用した「わかりやすい授業」をすすめていることがわかった。今後も学習者用端末を有効に活用してほしい。
- 校区小学校との連携を深め、9年間の教育活動の推進を図っていく。